

1. 科目名 (単位数)	児童生徒指導論 (進路指導を含む) (初等) (2 単位)	3. 科目番号	SJMP3215 EDTE2306 EDTE2106
2. 授業担当教員	金 龍哲		
4. 授業形態	講義、グループ討議、演習	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	生徒指導は、一人一人の児童及び生徒の人格を尊重し、個性の伸長を図りながら、社会的資質や行動力を高めることを目指して教育活動全体を通じ行われる、学習指導と並ぶ重要な教育活動である。他の教職員や関係機関と連携しながら組織的に生徒指導を進めていくために必要な知識・技能や素養を身に付ける。また、一人一人の社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を育むキャリア教育の視点に立った授業改善や体験活動、評価改善の推進やガイダンスとカウンセリングの充実、それに向けた学校内外の組織的体制に必要な知識や素養を身に付ける。		
8. 学習目標	1. ガイダンスとカウンセリング機能の充実による生徒指導・進路指導・キャリア教育の意義や、原理を理解する。 2. 学級・学年・学校における生徒指導の進め方や進路指導・キャリア教育の考え方や指導の在り方を理解する 3. 生徒指導上の課題の形態と、養護教諭等の教職員、外部の専門家、関係機関等との校内外の連携も含めた対応の在り方を理解する。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	本講義で扱う生徒指導の理論と方法について理解を深めるため、受講生に実体験に基づいて以下の課題についてレポートを作成し、ディスカッションを行う。 課題①：生徒の問題行動 (不登校、いじめ、学級崩壊…など) の中から一つを選び、学んだ理論と方法を適用して独自の診断を行い、対策を提案する (第10-11回目の授業で発表し討論する) 課題②：「校則」を考える (第12回の授業で発表し討論する)		
10. 教科書・参考書・教材	教科書 安達未来・森田健宏編『生徒指導・進路指導』ミネルヴァ書房、2020年。 参考書 文部科学省『生徒指導提要』教育図書、2011年。 矢野正著『生徒指導・進路指導論』ミフクろう出版、2018年。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 児童生徒指導の意義や役割が説明でき、諸問題への対応や改善策が考えられる。 ○評定の方法 演習課題40%、学習記録・レスポンスシート30%、受講態度30%とする。		
12. 受講生へのメッセージ	「人格の完成」を目標とする学校教育において、生徒指導は学習指導と同様、重要な使命を担っています。子どもたちが一日の生活の多くを学校で過ごす中、教師の生徒指導において果たす役割に期待が高まる一方です。この授業では、生徒指導や進路指導の在り方について、皆さんの実体験を生かしながら学んでいきます。と同時に、今日、学校現場で直面している様々な課題や事例を取り上げ、世論の動向にも注目しつつ、その理論と方法の学習に主体的に取り組み、受講生全員が当事者意識で参加し、一緒に授業を作っていくことを目指したいと思います。		
13. オフィスアワー			
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション： 学校教育における生徒指導の位置づけ	事前学習	今までの学校生活を振り返り、その体験を整理する。
		事後学習	発表と討論を経て得られた情報を整理し、実体験に基づく生徒指導への大まかな理解を言語化してまとめる。
第2回	生徒指導の概念と目的、領域と内容	事前学習	教科書「生徒指導の意義と原理」pp.33-33を読んでおく。
		事後学習	自らの体験に基づく生徒指導への理解を、授業で学んだ内容と照らし合わせて概要をまとめる。
第3回	生徒指導と教科・道徳・特別活動との関連	事前学習	教科書「教育課程と生徒指導」pp.34-45を読む
		事後学習	生徒指導が各教科、道徳及び特別活動と不可分の関係にあり、相乗効果があることを確認し、すべての教育活動を通して行う生徒指導の原則をまとめる。
第4回	学校における生徒指導推進体制の確立と評価	事前学習	教科書「学校における生徒指導推進体制」pp.46-61を読んでおく
		事後学習	生徒指導は、生徒指導主事や学級担任だけでなく学校の全教職員の協力体制が必要であることを理解し、生徒指導と校務分掌の関係性を整理する
第5回	生徒指導に関する法と制度、規範意識	事前学習	教科書「生徒指導に関する法や制度と規範意識の育成」pp.62-75を読む
		事後学習	生徒指導に関する法や制度にはどのようなものがあるか、またそれとかがわかる規範意識についてまとめる。
第6回	児童・生徒の発達に応じた生徒指導の在り方	事前学習	教科書「発達と生徒指導」pp.50-69を読む
		事後学習	各発達段階にはどのような特徴があるか、それに応じた生徒指導の在り方の要点をまとめる
第7回	個別の課題を抱える児童・生徒への対応	事前学習	教科書「個別の課題と対応」pp.90-101を読む
		事後学習	個々の児童・生徒が抱える可能性のある課題の概要を理解し、具体的な対応策の手順をまとめる。
第8回	教育相談と生徒指導	事前学習	教科書「教育相談と生徒指導」pp.104-113を読む
		事後学習	「相談」と「指導」の共通点と差異を理解し、それぞれの進め方の特徴をまとめる。
第9回	学校と家庭・地域及び関係機関との連携	事前学習	教科書「学校と家庭・地域・関係機関の連携」pp.116-128

			を読む
		事後学習	生徒指導において学校と家庭・地域との連携、専門職や関係機関との協力がなぜ必要かを理解し、その連携体制の要点をまとめる。
第10回	収集した問題行動の事例に関する討議と分類	事前学習	いわゆる問題行動について事例を収集する
		事後学習	生徒の問題行動(不登校、いじめ、学級崩壊…などについて討議し、レポートの題材を選定する
第11回	レポート発表とディスカッション	事前学習	選定した題材に対して、学んだ理論と方法を適用して独自の診断を行い、対策を提案する(レポート作成)
		事後学習	発表と討論を通して気づいた点を整理する
第12回	自由討論:「校則」を考える	事前学習	自ら体験した校則を整理する
		事後学習	校則をめぐる世論や授業での議論に基づいて、校則の在り方について自分なりの考え方を形作る。
第13回	生徒指導と進路指導に関係 —キャリア教育を生かした進路指導	事前学習	教科書「キャリア教育を活かした進路指導」pp.130-142を読む。
		事後学習	生徒指導と進路指導との関係性を整理し、進路指導の目的、理念、領域、内容等をキャリア教育の視点からまとめる。
第14回	現代における児童・生徒のキャリア間の育成	事前学習	教科書「キャリア観の育成」pp.198-212を読む。
		事後学習	変化の激しい現代社会の諸特徴を整理し、そこに生きる子どもたちのキャリアプランニングの在り方をまとめる。
第15回	自己指導力をはぐくみ、自己実現を支援する生徒指導、自己実現の可能性を育む進路指導の在り方について議論しまとめる	事前学習	授業で学んだ理論や方法について整理する。
		事後学習	生徒の自己実現を支援する指導の在り方とは何か、授業で学んだ知識を生かして自らの見解を構築する。
期末試験			